

浜岡原発の代替電源は太陽光発電で可能です

2011, 5, 10

山梨自然エネルギー発電株式会社

浜岡原発の一時停止が決定しましたが、代替電源は太陽光発電で十分にまかなえることをご提案致します。

電力不足に陥るのは、夏の昼間のピーク時間帯の消費電力です。太陽光発電はその時間帯に発電が可能です。揚水発電と組み合わせれば安定した電源として利用出来ます。静岡県内には6161ヘクタールの遊休農地があるといわれており（静岡県発表）、当社の試算によれば、その遊休農地活用することにより、約200万kWの太陽光発電設備が設置可能です。また農地以外にも、遊休地があることが分かっています。

当社では静岡空港近くの砂利採取跡地に太陽光発電所を設置致しました。また静岡空港周辺には、太陽光発電に利用可能な場所があり太陽光発電の設置をご提案したいと考えています。



静岡県牧之原市の砂利採取跡地です。遠方に見えるのが静岡空港の南側斜面です。太陽光発電の設置に適しています。今回試験的に設置した太陽光発電は4kWです。架台・パワーコンディショナー一体構造で地震に強く、コストも安く設置出来ました。1kW当たり25万円（消費税別）で設置が可能であることが試算されます。発電した電力は地主の住宅で利用され、余剰電力は中部電力に売電されています。また、この地主により、太陽光発電設置者を募集しています。

☆農地太陽光発電設置例



静岡県裾野市の芝採取農地に設置された3契約で、合計23kWの太陽光発電設備です。余剰電力は東京電力に売電しています。